

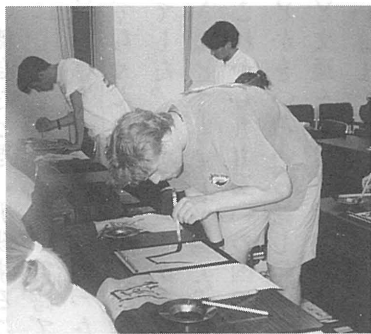
今年も留学生がやってきた!!

岐阜大学サマースクール in 郡上八幡



岐阜大学サマースクールに参加している短期留学生十六名が、七月十七日(金)から二十日(月)までの四日間郡上八幡を訪れました。

岐阜大学の短期留学生が郡上八幡を訪れるのは、今年で三年目です。今年はスウェーデンから九名、アメリカから二名、韓国から五名の学生が参加しました。



書道体験

一日目、茶道愛好グループなごみ会(代表 松田和子さん)を講師に迎えて茶道体験を行い、慣れない正座をしながら熱心にお手前を習いました。

遊童館の水野政雄先生による紙細工体験では一枚の紙から虫や動物が次々と作られていく度に歓声を上げていました。

夕方からは、ホストファミリーとの対面式を兼ねた当協会主催の歓迎会が和やかに行われ、ホストファミリー、協会員との交流を深めました。



茶道体験

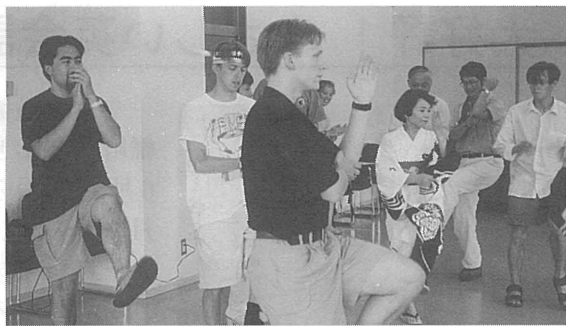
ふれんどしっふ

1998年10月1日
発行

郡上八幡国際
友好協会

総務部

最終日、ホストファミリーと共に八幡町役場に集合し、別れを惜しんでいました。どの学生も郡上おどりがとても楽しかったと喜んで郡上八幡を後にしました。



踊り体験

二日目は、早朝から秋葉三尺坊、稲村嬉元氏による座禅体験、松浦裕之氏による書道体験を行いました。書道体験ではそれぞれ好きな言葉や色紙に書き上げ大満足の様子でした。

午後からは郡上おどり保存会の方に「川崎」「春駒」を指導していただき、汗をかきながら一生懸命踊る姿が印象的でした。

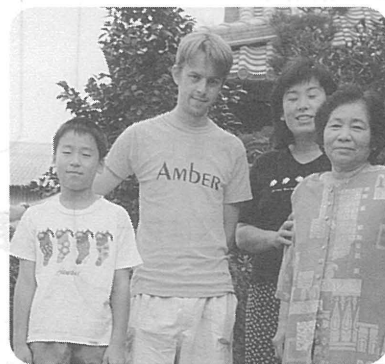
その後はそれぞれのホストファミリーと休日をご一緒しました。

「今頃ヘンリックは何しているかなあ。」と、夏休みの思い出を書いていた末っ子のつぶやきに、彼が我が家で過ごした日を思い出しました。

学生とはいえ、二十六の紳士でした。連日のスケジュールで疲れているだろうに、一杯のもてなしと思ひ込んでいる私達家族の質問攻めに、丁寧に答えてくれました。

八幡町での体験で書道を習い、嬉しそうに見せてくれたり、日本のお茶は苦くて口に合わないと言っていたり、子供達の報告を聞くように楽しかったそうです。何も特別なことはしてあげられませんでした。が、彼の目的を持った生き方や、他国でのふるまひに学ぶものが多くありました。

三男は「夏の友」の宝物の欄



【ホストファミリー】 森さん

初・め・て・の・ホ・ス・ト・フ・ア・ミ・リ・ー

「ヘンリックが帰る日、ぼくと一緒にバスケットをしました。外国の人と暮らすのは初めてなのでちょっと恥ずかしかったです。ヘンリックはエンジンアになりたいと思っています。」

一期一会の出会いであるけれど、良い体験と思い出をありがとうございました。

【ホストファミリー】 水谷さん

ホストファミリーとしての四日間は、家族ぐるみで本当に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

六ヶ月の息子や三人の甥たちをフリーダはとても可愛がってくれて、まるで家族が一人増えたようでした。

スウェーデンの話なども聞けて、とても良い経験が出来たと思います。



林 内ヶ島憲一さん
五 町 大西淳一郎さん
中 上 兼子 潤さん
大和町 河合 恒さん
勝 更 小池義高さん
上殿町 鷺見幸雄さん

下柵形町 瀬川勝正さん
小那比 田中一典さん
中 中 野首正彦さん
川 佐 林 保弘さん
美並村 長谷部敏幸さん
明宝村 古池邦安さん

上日吉町 水谷まりさん
坪 佐 三浦俊勝さん
加茂郡富加町 森 錦司さん
勝 更 山田忠平さん

ホストファミリーの皆さんありがとうございました

英陽郡との文化交流

—— 韓国の中学生と文通を始めました ——

当協会では、平成七年度の韓国・英陽郡副郡守の来幡を契機に英陽郡との交流を進めています。

英陽郡は韓国南東部に位置し、とうがらしの産地（品質は韓国一と言われています）として知られています。

日本に一番近い外国として中学生同士の文通交流を始め、八幡中学校の呼びかけに、八幡中学校の校長先生がご理解下さり、英陽中学校と八幡中学校の生徒二十三名の文通交流が始まりました。言葉はお互いに中学校に入ってから習い始めた英語を使っています。



文通を始めてみての感想をご紹介します。



私が文通をしようと思った理由は、他の国のことが詳しく知りたかったからです。

もう一つ理由があります。それは、今学校でやっている英語の単語を正しく書けるようにしたかったからです。そのためにも先生に教えてもらったり、友達と相談しあったりして、自分一人でもすらすらと書けるようにしたいと思っています。（二年・本川舞子）

私は前から海外文通をやってみたかったのですが、い

国際理解講演会を開催

去る四月十八日（月）午後七時三十分から国際理解講演会を開催しました。

テーマは「国際社会におけ



る日本の役割ーアジア経済と日本の関わり」講師にはパングラデッシュ出身で愛知学院大学情報社会政策学部専任講師のコーダ・クドラト・イ先生をお招きしました。

この講演会は、第九回郡上八幡国際友好協会総会後の記念講演として行われましたが、今後ともこうした講演会を開催したいと思っています。身近なところで国際理解を深めることが出来る良い機会です。皆さん是非ご参加下さい。

How Have You Been ?

～郡上の皆さんまめなかなか～



AETとして活躍されていたナブラン・リーアンさん

1993年、私は八幡町からアメリカ・アトランタへ帰り、しばらくの間デイケアセンターで働き、アジアの研究をするために大学院へ行きました。私はカリフォルニア大学サンタバーバラ校を選び、そこで3年間、日本語、中国語、韓国語とそれぞれの文化について学びました。また、社交ダンスも新しい趣味として習いました。

カリフォルニア大学を卒業後、サンタバーバラに6ヶ月間滞在し、私立の語学学校で英語を教えながら、台湾又は韓国で働く準備をしました。私は現在2年間の契約で韓国の建陽大学で英語を教えはじめました。

私は小さなアパートに住んでいますが、同じアパートには日本人、中国人、アメリカ人、カナダ人、オーストラリア人の先生たちも住んでいます。皆さん素晴らしい人たちで、沢山の友達が出来ました。趣味の読書や社交ダンスも続けていますし、時間を見つけて韓国語も勉強しています。

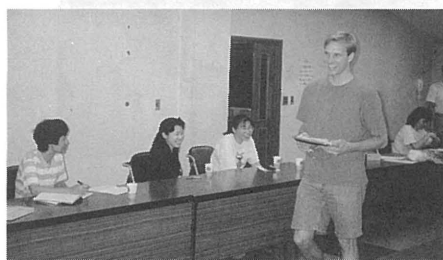
今年の夏休み、八幡町を再び訪問して友達に再会したり郡上おどりを踊ったり、町を散歩したりして楽しめました。またすぐ八幡町に帰って来たいと思います。

皆さんお体を大切に！お手紙を下さる時は、英語又はローマ字で電子メールをお送り下さい。

lnavran@hotmail.com

お元気で！

大好評！ やさしい英会話教室



今年も当協会が主催し、八幡町英会話サークルの協力で6月15日から7月13日の毎週月曜日の夜、自然休養村センターにおいて行われました。

講師は町内で英語指導助手として活躍しているクリスティン・ランドール、スコット・ランドールさんが担当。今年は海外旅行で役立つ英会話をテーマに、空港、ホテル、電話、レストラン、ショッピング等5回の講座が行われました。

来年度も開催予定ですので是非ご参加下さい！

郡上の皆さんよろしく！！

AET（英語指導助手）として郡上高校で活躍されたクレア・ティロットゥスンさん、郡内の小中学校で活躍されたマット・ファウラーさん、マリアン・ファウラーさんがそれぞれ帰国されました。

交代で八幡町のAETとしてクリスティン・ランドールさん、美並村、明宝村、和良村のAETとしてスコット・ランドールさんが来町されました。2人はカリフォルニア・サンホセ出身のとても明るいご夫婦です。

皆さん、町で見かけたら気軽に声をかけてあげて下さいね！



郡内でAETとして活躍されているクリスティンさんとスコットさん

G I F A ・ 伝 言 板

○12/11(金)～12/13(日) インド理数科教員グループが来幡します。2泊3日でホストファミリーをやって下さる方を募集しています。

○昨年大好評だった「世界の料理を楽しむ会」を今年も計画しています。こんな国の料理が作ってみたい！などのご希望がございましたら是非お寄せください。

お問い合わせは… 八幡町役場企画課内

郡上八幡国際友好協会事務局

TEL 0575-67-1122